

子どもの権利に関する条例制定に向けた検討の進め方について（案）

1 委員会での検討課題について

委員アンケートで出された意見について、その分類ごとに委員会の検討課題とする。また、検討課題のうち、特に委員会の会議の場で集中的に議論するものを「重点課題」として位置づける。

検討課題ごとに、委員会としての考え方をまとめ、その考え方にに基づき、条例の素案を作成する。

（参考）令和3年度の委員会スケジュール

日程	内容
令和3年5月27日（木）	第1回委員会【済】
7月20日（火）	第2回委員会（重点課題①②の検討など）
9月29日（水）	第3回委員会（重点課題③の検討など）
11月9日（火）	第4回委員会（重点課題④の検討など）
令和4年1月18日（火）	第5回委員会 ※素案の検討
3月9日（水）	第6回委員会 ※素案の完成

2 作業の進め方

重点課題：第2回～4回の委員会の場で中心的に議論する。委員会での議論を受け、委員長と事務局で素案のたたき台を作成する。

個別課題：実施済みの委員アンケートを基に、委員長と事務局で素案のたたき台を作成する。

※いずれも必要に応じて、追加の委員アンケート等を実施することも検討する。

3 課題ごとの検討方法について

分類	進め方の案
実現すべき子どもの権利	第5回委員会以降、素案の検討と合わせて委員会で議論する
家庭への支援	委員アンケート等を基に委員長と事務局で素案のたたき台を作成 →第5回委員会に提示して第5・6回委員会で議論
支援者への支援	
関係機関の連携	
学ぶことのできる場（不登校・学習支援）	
個別の配慮を要する子ども	

子どもの貧困	委員アンケート等を基に委員長と事務局で素案のたたき台を作成 →第5回委員会に提示して第5・6回委員会で議論
外国籍の子ども	
子どもの権利についての啓発	
子どもからの相談／子どもの権利擁護機関（オンブズ制度）	★重点課題① 第2回委員会で考え方議論 （→ムサカツ実行委員会で議論） →第3回で素案のたたき台提示
いじめ・虐待・暴力	★重点課題② 第2回委員会で考え方議論 （→ムサカツ実行委員会で議論） →第3回で素案のたたき台提示
子どもの居場所	★重点課題③ 第3回委員会で委員会の考え方を議論 （→ムサカツ実行委員会で議論） →第4回で素案のたたき台提示
子どもの参加	★重点課題④ 第4回委員会で委員会の考え方を議論 （→ムサカツ実行委員会で議論） →第5回で素案のたたき台提示

4 視察の実施について

8月中旬に視察を実施予定。視察先と日程等を調整し、後日委員に案内を送付

※ 現時点での候補施設：若者サポート事業みらいる（むさしのクレスコーレ）、プレーパークむさしの、武蔵野市国際交流協会（M I A）、武蔵野プレイス

5 学校を通じた子どもへのアンケートについて

今後の議論の参考とするため、9月に市立小中学校を通じた子どもへのアンケートを実施する方向で調整中。

※ アンケート項目・対象学年等については、委員長と事務局で案を作成する。8月中旬に各委員にメールで項目案に対する意見聴取を行う

※ 第3回委員会（9月29日）にアンケート結果の速報を出す

6 委員会と連動した市の各種取り組みについて

別紙のとおり